

感想文

青葉山登山

若林 憲治

11月23日(土)勤労感謝の日の祝日に、関西百名山に数えられている、福井県高浜町と京都府舞鶴市にまたがる東峰(693m)西峰(692m)の2峰からなる双耳峰の青葉山(若狭富士)へ総勢22名(内女性4名)でマイクロバスにて何時も通り早朝に出発。連休前後は雨模様も23日は谷間でも有り台風で中止になった市民秋山登山の『うさ晴らし』に充分過ぎる(おつりが出る)程の小春日和に恵まれ高速道路を走る事で市内を通る事も無く連休中の混雑にも合わず予定通り青葉山登山口に到着。今回の青葉山の標高は生駒山(642m)の標高で個人的にはトレーニングのイメージで参加。東峰迄は登山道も整備され若狭湾を眼下に紅葉を満喫しながらイメージ通りのコースであったが食事を終えて、東峰⇒西峰へ移動からが環境は一変。ロープ場あり、はしご場あり、キレットもどきもあり、岩場巡りのイメージ訓練に成った程。緊張感を持ちながら関西100名山に数えられるだけに変化に富んでいた山であった。最終下山の過程で落ち葉に足をすくわれて悪戦苦闘もヒヤリハツトも無く全員無事に下山。下山口には西国33ヶ寺の一つ29番札所である松尾寺あり散々参拝。バス乗車後数分でコンビニ到着。トイレ休憩ではなく精算窓口に行列したのは、缶ビール精算待ちと缶ビールを片手にした追加精算待ちの我が山友会メンバーであった。緊張感緩和から解放されアルコールも入り舞鶴港を横目にした時。岸壁の母を口ずさみ、やがてはバスの中がカラオケ会場に。海鮮市場に立ち寄り後バス内のカラオケ会場は詩吟も飛び出すピークに達したが登山の疲労か?それともお年のせいかな長続きはせず一路京田辺へ。今回はマイクロバス利用に至る参加者確保等にご尽力頂いたお陰で参加費は2,800円/人+京菓子付きと安価に。又、好天日もセッティング頂きました三宅さん広瀬さん有難うございました。ご参加の皆様お疲れ様でした。



西峰への難所



展望台より高浜海岸を望む



西峰頂上にて



松尾寺